

中国エリアの2023年12月分電気料金の燃料費調整について

中国エリアの2023年12月分の電気料金につきまして、下記のとおり燃料費調整を実施いたします。
 なお、当社が料金のお知らせおよび請求を書面等にて行う場合は、当面の間、燃料費調整単価および離島ユニバーサルサービス調整単価の合算値を燃料費調整単価、燃料費調整額および離島ユニバーサルサービス調整額の合算値を燃料費調整額とそれぞれ表示いたします。

記

1 燃料費調整単価（税込）

	供給電圧	激変緩和措置 反映前	激変緩和措置	激変緩和措置 反映後
1 kWhにつき	低圧の場合	▲ 7 円 4 8 銭	▲ 3 円 5 0 銭	▲ 1 0 円 9 8 銭
				合計
離島ユニバーサル サービス調整単価				▲ 1 0 円 9 8 銭
0 円 0 0 銭				

※「物価高克服・経済再生実現のための総合経済対策」^(注)の延長にもとづく電気料金の高騰の激変緩和措置の実施に伴い、2023年11月分から2024年1月分（2023年10月使用分から12月使用分）においては、電気料金の燃料費調整単価について、1キロワット時につき3円50銭値引きしています。
 注 2023年2月分から10月分電気料金（2023年1月使用分から9月使用分）の燃料費調整単価を値引きしています。

2 平均燃料価格（貿易統計）

2023年 7～9月 の実績	平均原油価格	75,015 円/k1
	平均LNG価格	88,305 円/t
	平均石炭価格	27,709 円/t
	平均燃料価格	45,000 円/k1
基準燃料価格		80,300 円/k1

（参考1）燃料費調整単価の算定

◇平均燃料価格の算定

		＜換算係数＞	
		原油換算係数×熱量構成比	
		↓	
原油価格	A	75,015 円/k1	× 0.0406 (α)
LNG価格	B	88,305 円/t	× 0.0992 (β)
+) 石炭価格	C	27,709 円/t	× 1.1994 (γ)
		↓ (10円の位で四捨五入)	
平均燃料価格		45,000	円/k1 (100円単位)

◇燃料費調整単価の算定（低圧の場合）

		＜基準単価＞	
		燃料価格が1,000円/k1 変動した場合の料金変動	
		↓	
燃料費調整単価	=	(80,300 - 45,000)	× $\frac{21.2}{1,000}$ (銭)
	=	748.36	
		↓ (小数点以下第1位四捨五入)	
激変緩和措置反映前の 燃料費調整単価(税込)		7 円 4 8 銭	/kWh
		＜激変緩和措置＞	
		↓	
激変緩和措置反映後の 燃料費調整単価(税込)	=	▲ 7 円 4 8 銭	- 3 円 5 0 銭

= ▲ 1 0 円 9 8 銭 /kWh

(参考2) 離島ユニバーサルサービス調整単価の算定

◇離島平均燃料価格の算定

<換算係数>

原油換算係数×熱量構成比

↓

原油価格 A 75,015 円/k1 × 1.0000 (α)

LNG価格 B 88,305 円/t × 0.0000 (β)

石炭価格 C 27,709 円/t × 0.0000 (γ)

+) _____

↓ (10円の位で四捨五入)

離島平均燃料価格 75,000 円/k1 (100円単位)

◇離島ユニバーサルサービス調整単価の算定 (低圧の場合)

<離島基準単価>

燃料価格が1,000円/k1

変動した場合の料金変動

↓

離島ユニバーサルサービス調整単価 = (79,300 - 75,000) × $\frac{0.1}{1,000}$ (銭)

= 0.43

↓ (小数点以下第1位四捨五入)

離島ユニバーサルサービス調整単価 (税込) 0円00銭 /kWh

以上